

立教大学キリスト教教育研究所 (JICE) 主催

非正規滞在外国人と人権 vol.5

2024年3月2日(土) 14:00~16:30

立教大学池袋キャンパス

M202教室(事前登録制)

2019年度からはじまった「非正規滞在外国人と人権」シリーズ講演会を今年度も開催します。第1回は入管収容施設の全体像と大村入国管理センターの実態を、第2回はコロナ禍における収容施設の状況を大村と牛久の事例から明らかにし、第3回では、名古屋入管でウシユマさんが亡くなった事件を中心に、入管収容施設の医療体制について整理しました。第4回では、入管行政の“変わらなさ”についても検討してきました。ここでは、入管システムそのものに問題があることが指摘されましたが、その根源には、日本社会に通底するレイシズムがあるのではないのでしょうか。

そこで、第5弾となる今回は、『日本にレイシズムがあることを知っていますか？』（合同出版、2022年）の著者である原由利子氏を招き、入管・非正規滞在外国人を含む諸問題をレイシズムの視点から小括します。そして、わたしたちに何ができるかを、参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

原由利子氏(明治大学兼任講師)

国際人権NGO「反差別国際運動 (IMADR)」元事務局長。人身売買禁止ネットワーク世話人。人種差別撤廃NGOネットワーク元世話人。2006年より明治大学兼任講師。創価大学卒業後、鹿島建設勤務を経て、英国エセックス大学人権大学院修了。2001年に「反差別国際運動 (IMADR)」の職員となり、2016年まで事務局長。あらゆる差別とレイシズムの撤廃をめざす国際人権NGOのスタッフとして、国内外のマイノリティ団体・個人とともに国連や政府への提言活動、一般に向けた意識啓発活動などに従事。著書に『日本にレイシズムがあることを知っていますか？：人種・民族・出自差別をなくすために私たちができること』（合同出版、2022年）などがある。

三浦萌華氏(本研究所研究員)

本学社会学研究科博士課程前期課程修了。現在はキリスト教教育研究所研究員として、入管収容経験のある非正規滞在外国人のライフストーリー研究を行っている。2013年より非正規滞在外国人の支援団体でボランティアをはじめ、東京出入国在留管理局(品川)や東日本入国管理センター(茨城県牛久市)、大村入国管理センター(長崎県大村市)を中心に、被収容者への面会を行っている。

非正規滞在外国人をとりまく
諸問題の底流にあるものは何か
——レイシズムに気づき、私たちにできること——

要事前登録
申込フォーム



問い合わせ：立教大学キリスト教教育研究所

jice@rikkyo.ac.jp, 03-3985-2661

*事前登録は、QRコードかURL (<http://s.rikkyo.ac.jp/fff359d>) から受け付けております。